

名古屋市五条荘の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	社会福祉法人名古屋厚生会		
主な業務内容	母と子が安心して安全に暮らせる生活場所を提供するとともに、個々の生活課題を把握し自立を支援する。また、退所した者について相談その他援助を行う。		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	指定期間	平成30年4月1日～令和10年3月31日

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	各種マニュアルを整備し、全職員に配布して周知徹底している。関係機関と連携・協働して支援を実施している。災害時に備えて毎月避難訓練や緊急連絡訓練等を実施している。
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	◎	
	(7) 関係機関との連携	関係機関等との連携や協働が図られているか。	◎	
	(8) 環境配慮	環境に配慮した取組みを行っているか。	○	
	(9) 研修指導	職員に対する教育が十分に行われているか。	◎	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	日々施設内を巡回し、利用者が安全に、安心して過ごせる環境を確保している。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
	(5) 衛生管理	利用者が快適に利用できるよう適切な対応がされているか。	○	
3 サービス	(1) 母子等の保護及び自立のための生活の支援に関すること	事業が適切に実施されているか。	◎	利用者の意向を尊重しながら、自立に向けたきめ細やかな支援を実施している。普段から利用者が意見しやすい関係づくりに努めている。年に一度、利用者満足度調査を実施している。
	(2) 退所した者の相談その他の援助に関すること	事業が適切に実施されているか。	◎	
	(3) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	◎	
	(4) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	◎	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は、適正になされているか。	○	管理台帳等により、適切に管理されている。
	(2) 利用者負担金	利用者からの負担金は、適正に収受・管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
日頃から利用者が職員に対して意見・相談しやすい関係づくりをしており、風通しの良い施設運営がなされている。また、更なるサービス向上のため、各種研修や勉強会を開催し、人材育成にも力を入れている。

名古屋市にじが丘荘の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	公益財団法人名古屋市千種母子福祉協会		
主な業務内容	母と子が安心して安全に暮らせる生活場所を提供するとともに、個々の生活課題を把握し自立を支援する。また、退所した者について相談その他援助を行う。		
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	指定期間	平成30年4月1日～令和10年3月31日

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	様々な事態を想定した避難訓練を毎月実施している。 外部講師によるスーパービジョンや積極的な研修参加等、職員の資質向上に努めている。
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	◎	
	(7) 関係機関との連携	関係機関等との連携や協働が図られているか。	○	
	(8) 環境配慮	環境に配慮した取組みを行っているか。	○	
	(9) 研修指導	職員に対する教育が十分に行われているか。	◎	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	毎月の居室の設備点検の実施、出入り口等への防犯カメラの設置等、利用者が安全で快適に利用できるよう努めている。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	◎	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	◎	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
	(5) 衛生管理	利用者が快適に利用できるよう適切な対応がされているか。	◎	
3 サービス	(1) 母子等の保護及び自立のための生活の支援に関すること	事業が適切に実施されているか。	◎	にじのひかり教室の開催、タブレット学習の実施等、児童の学習支援に力を入れている。利用者ごとに自立支援計画を策定し、個別ニーズに沿った支援を実施している。年に一度、利用者満足度調査を実施している。
	(2) 退所した者の相談その他の援助に関すること	事業が適切に実施されているか。	◎	
	(3) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(4) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は、適正になされているか。	○	管理台帳等により、適切に管理されている。
	(2) 利用者負担金	利用者からの負担金は、適正に収受・管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等

利用者の安全を第一に考えた防犯、警備、セキュリティ対策等を講じている。また、個別・多様化する利用者のニーズに応えられるよう、外部スーパーバイザーを導入したり、外部研修へ積極的に参加するなどして、職員の資質向上に努めている。

施設の現状

母子生活支援施設(2ヶ所/五条荘・にじが丘荘)

施設の現状

施設概要

母と子の人権を擁護し、安心して安全に暮らせる生活場所を提供するとともに、個々の生活課題を把握し自立を支援します。また、退所した者について相談その他援助を行います。

指定期間については、本市の「指定管理者制度の運用に関する指針」において、入所型の社会福祉施設などで、利用者と施設職員との継続的な信頼関係が特に必要となるといった合理的な理由があり、5年を超える期間を指定期間とする場合、10年間を指定期間の目安とすることが明記されています。

近年、DV被害や障害、疾病を抱えた入所者が増えており、継続的なアフターフォローの必要性から入所者と施設職員との継続的な信頼関係の構築が必要となっているため指定期間を10年としています。

五条荘……指定管理者による管理
定員30世帯。敷地面積:1,574.67㎡(保育園含む) 延床面積:1,757.82㎡

にじが丘荘…指定管理者による管理
定員30世帯。敷地面積:1,432.58㎡ 延床面積:1,669.95㎡

市の収支状況(千円) (4年度決算(見込)額)							
支出			収入				
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
205,494		205,494		93,476	112,018	205,494	
特記事項							

管理運営指標の状況

取組状況					
指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
退所世帯率(五条荘) 退所世帯数/(4月1日入所世帯数+新規入所世帯数)	%	27.0	21.2	24.2	22.8
退所世帯率(にじが丘荘) 退所世帯数/(4月1日入所世帯数+新規入所世帯数)	%	39.1	62.5	9.5	33.3
特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

名古屋市五条荘における管理者の管理運営実績

1 基本情報 ＜所管局：子ども青少年局＞

指定管理者	社会福祉法人名古屋厚生会			
主な業務内容	母と子が安心して安全に暮らせる生活場所を提供するとともに、個々の生活課題を把握し自立を支援する。また、退所した者について相談その他援助を行う。			
評価対象期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	指定期間	平成30年4月1日～令和10年3月31日	

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分					特記事項
1 基本事項		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	災害時に備えて毎月避難訓練や緊急連絡訓練等を実施している。職員研修の充実を図り、資質向上に努めている。
(1) 平等利用		○	○	◎	◎	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	○	
(3) 情報管理		◎	○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		○	◎	◎	◎	◎	
(7) 関係機関との連携		○	○	○	○	◎	
(8) 環境配慮		○	○	○	○	○	
(9) 研修指導		◎	○	○	○	◎	
2 維持管理		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者が安心して過ごせる環境づくりに努めている。
(1) 建物・設備の保守点検		○	◎	○	○	○	
(2) 警備業務		◎	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	
(5) 衛生管理		○	○	○	◎	○	
3 サービス		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者ごとに自立支援計・発達支援計画を作成し、入所中から退所後までひとりひとりに合った支援を実施している。また、利用者からの声を施設の改善につなげている。
(1) 母子等の保護及び自立のための生活の支援に関すること		◎	◎	◎	◎	◎	
(2) 退所した者の相談その他の援助に関すること		◎	◎	◎	◎	◎	
(3) 苦情・要望の把握・対応		◎	◎	◎	◎	◎	
(4) 利用者満足度		○	◎	◎	◎	◎	
4 経費等		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	管理台帳等により、適切に管理されている。
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	
(2) 利用者負担金		○	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）

平成30年度	退所後支援計画票を作成し、必要に応じて定期的に連絡をするなど個々の状況に合わせた退所後の支援を行っている。
平成31年度	利用者からの意見や、満足度調査の結果を施設の改善へと役立てている。利用者が職員へ、意見の言いやすい関係づくりができており、風通しの良い施設運営がなされている。
令和2年度	新型コロナウイルス感染症への対策に努めている。コロナ禍においても利用者が快適に過ごせるよう工夫している。利用者の意見を施設の改善へと役立てており、退所後も利用者と継続的にかかわりを持つことができています。
令和3年度	各種マニュアルの整備、避難訓練の実施、居室改修や施設内の点検等を行い、利用者が快適に利用できるよう努めている。また、定期面接による利用者の意向にあった自立支援計画の策定、アフターケアの実施等、更なる支援の充実に取り組んでいる。
令和4年度	日頃から利用者が職員に対して意見・相談しやすい関係づくりをしており、風通しの良い施設運営がなされている。また、更なるサービス向上のため、各種研修や勉強会を開催し、人材育成にも力を入れている。

3 利用状況等

具体的な取り組みや成果等

社会福祉事務所からの依頼に基づき入所希望者を受け入れ、利用者ごとの支援計画を策定し、ひとりひとりに合った自立支援を実施している。入所後のみならず、退所後の支援の充実も図っている。

4 収支状況等

具体的な取り組みや成果等

適切に管理執行されている。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

年に一度実施している利用者満足度調査では、安定して満足度が高い水準で推移している。

6 総合評価

所属局のコメント・特記事項等

求められる施設となり得るために、利用者や関係機関と積極的にコミュニケーションを図り、サービスの質向上に努めている。

名古屋市にじが丘荘における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報 ＜所管局：子ども青少年局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市千種母子福祉協会			
主な業務内容	母と子が安心して安全に暮らせる生活場所を提供するとともに、個々の生活課題を把握し自立を支援する。また、退所した者について相談その他援助を行う。			
評価対象期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	指定期間	平成30年4月1日～令和10年3月31日	

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分					特記事項
1 基本事項		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	災害時に備えて毎月避難訓練を実施している。職員研修の充実を図り、資質向上に努めている。
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	
(2) 開館の実績		○	○	○	○	○	
(3) 情報管理		○	○	○	○	○	
(4) 職員体制		○	◎	○	○	○	
(5) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応		◎	◎	◎	◎	◎	
(7) 関係機関との連携		◎	○	○	◎	○	
(8) 環境配慮		○	○	○	○	○	
(9) 研修指導		◎	◎	○	◎	◎	
2 維持管理		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者の安全を第一に考えた防犯、警備、セキュリティ対策をとっている。
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	
(2) 警備業務		◎	○	○	○	◎	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	◎	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	
(5) 衛生管理		○	○	◎	◎	◎	
3 サービス		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	他施設への視察や外部研修への積極的な参加などにより、更なる専門性の向上に努めている。
(1) 母子等の保護及び自立のための生活の支援に関すること		◎	◎	◎	◎	◎	
(2) 退所した者の相談その他の援助に関すること		◎	◎	◎	◎	◎	
(3) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	
(4) 利用者満足度		○	○	○	○	○	
4 経費等		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	管理台帳等により、適切に管理されている。
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	
(2) 利用者負担金		○	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）

平成30年度	他施設での実務研修や荘内研修など、研修の充実を図り職員の専門性の向上につなげている。
平成31年度	他施設の取り組みを学ぶための研修や、主任4人体制の職員配置などにより、更なる支援の質の向上に努めている。
令和2年度	新型コロナウイルス感染症への対策に努めている。また、入所世帯への支援の多様化に対応し、職員の専門性の向上に努め、安心して生活することの出来る環境づくりに努めている。
令和3年度	移転後、ホームページや施設パンフレットを更新し、利用者の積極的な受け入れを図っている。また、居室点検の実施や、セキュリティ対策等を強化し、施設の維持・管理に一層取り組んでいる。他の施設との連携や、職員研修での他都市への視察を行い、更なる支援の充実に取り組んでいる。
令和4年度	利用者の安全を第一に考えたセキュリティ対策をとっている。また、個別・多様化する利用者のニーズに応えられるよう、外部スーパーバイザーを導入したり、外部研修へ積極的に参加するなどして、職員の資質向上に努めている。

3 利用状況等

具体的な取り組みや成果等

社会福祉事務所からの依頼に基づき入所希望者を受け入れ、利用者ごとの支援計画を策定し、個別・多様化するニーズに対応できるよう専門性の向上に努めている。児童に対する支援の充実も図っている。

4 収支状況等

具体的な取り組みや成果等

適切に管理執行されている。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

年に一度実施している利用者満足度調査では、安定して満足度が高い水準で推移している。

6 総合評価

所属局のコメント・特記事項等

多様化する支援ニーズに対応すべく専門性の向上に努めている。令和2年度に移転し、利用者が安全に、安心して過ごせる環境を維持するとともに、積極的に利用者の受け入れを図っている。